

太陽のてがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

西庶路「ふれあい公園」植樹帯の現状について



80代・男性

公園には大きな植樹帯が11カ所と小さな植樹帯が5カ所あります。木が枯れてなくなったり、残っている低木類も小さくなり、植木鉢に入りそうな木しか残っていない植樹帯もあります。このような現状となった原因を考えてみたことはあるのでしょうか。

私なりに考えますと、越冬した後、春の低木類の管理の仕方に問題があったのではないかと思っています。今年の4月に役場の担当者に「しばらく上がって倒れた木や根が浮き上がっている木がありますので、確かめてください」と電話をしました。しかし、一カ月が過ぎても状況は変わりませんでした。

10年ほど前から低木類が無くなり、空地が広がってきたので、地域の勝手連がスイセンやユリ、アジサイ、などを植えていました。今年はキク、ランター、アルメリアなどを植えてみました。このようなことをこれからも続けていいのでしょうか。

数年前から噴水の周りの4カ所の植樹帯に中学生などが「一年草」を植えています。それはとても良いことだと思えますが、私は「一年草」を少なくして「多年草」を植えて、花を増やしていけばもっと良いのではないかと思っています。

一年草を植えるだけでなく、種取などもしながら苗づくりをして、植樹帯に花を増やすことを期待しているところです。ぜひ検討してください。

お答えします

ふれあい公園の植栽に関して、ふれあい公園の植栽を含む維持管理については、生きがい事業団に委託をして行っていますが、植樹帯の樹木は、経年による老朽化や病気などさまざまな要因により枯れたり、倒れたりして撤去したところもあります。

そのような中、庶路・西庶路地域青少年健全育成会の皆さんが毎年、ボランティア活動として、ふれあい公園の植樹帯に「一年草」を植えています。

このボランティア活動は、環境整備を通じた小中学生の健全な育成を

目的としており、町としても大変素晴らしい活動だと考え、町で花の苗を提供し、活動の支援をしているところですが、この活動が今後も継続していくことを念願しています。

そこで、御提言いただいた「多年草」の植栽についてですが、現在は「一年草」の植栽活動をしていただいておりますことから、環境整備もなされておりますので、現時点では多年草の植栽は考えておりません。

また、低木類の補植につきましては、今後の推移を見た中で、適切な樹種の選定や管理の在り方などを検討していきたいと考えていますので、ご理解をお願いします。

〈建設課〉



ふれあい公園にある噴水。噴水の周りに4カ所の植樹帯があります。

「太陽のてがみ」

てがみの質問・意見・要望などに対しては、町長からの回答またはコメントを掲載しています。

封筒用紙は、次の場所に備え付けていますので、質問・意見・要望などをお寄せください。

- ・役場1階ロビー
- ・庶路支所の窓口
- ・役場2階企画財政課窓口